

産業保健職対象ワークショップ／困った社員への対応について(有料) 「大人の発達障害の傾向を持つ社員にどう向き合うか」

- <開催日時> **2011年10月21日(金)**
2011年12月 2日(金) 両日とも 13:30～16:30 (受付開始13:15)
- <会場> 静岡市産学交流センター(ペガサート)7階 小会議室1(静岡県静岡市葵区御幸町 3-21 JR静岡駅北口徒歩5分)
- <定員> 20名(定員になり次第締め切らせていただきます/先着順受付)
- <受講料> EAP 契約企業/5,250 円、一般/10,500 円(1日/消費税込み) ※両日参加の場合は倍額になります。
※申込書を受領後、請求書・会場案内等をお送りしますので、事前振込みをお願いします。
- <対象者> 産業保健職の方(産業医、保健師、看護師、カウンセラーなど)
※上記以外で受講を希望される方は、一度メールにてご相談いただければ幸いです。

2005年4月、発達障害者の自立と社会参加を目指す発達障害者支援法が施行され、職場でも発達障害の傾向を持つ方への対応が注目されています。「忘れものばかりする人にはどうしたら?」「なぜ何度説明しても仕事を覚えられないの?」「含みのある言葉や裏の意味がわからないみたいだ」など、対応に苦慮しているという声が高まっています。また「大人の発達障害を診られる医師がいない」「診断がついたところでどうすれば良いのか」という意見も耳にします。今回のワークショップでは、まず大人の発達障害について、分かりやすく解説いたします。さらに職場で起こり得る2つの事例検討を通じて、産業保健職や周囲がどのように対応していけばよいのか、皆様と一緒に考えていきたいと思います。

第1回<10月21日>

①「大人の発達障害の基礎知識」

<講師>こころの相談室 マザリーカウンセリング
代表 高林 真子(シニア産業カウンセラー)

②事例検討Ⅰ

「場の空気をつかめず、周囲を混乱させる20代男性」

<概要> 高学歴の若手社員。金融機関の営業マンであるが、相手の反応を気にせず話し続けるため、自分勝手な人だと思われ...

<進行役> 株式会社フジEAPセンター
坂部善久(EAPコンサルタント/産業カウンセラー)
森中洋美(臨床心理士)

第2回<12月2日>

①前回の振り返り

②事例検討Ⅱ

「驚くほど物忘れが多い40代男性」

<概要> 忘れ物やうっかりミスが多く、取引先でのアポも忘れてしまったことがある。あれもこれも手を出し、結局中途半端になってしまう。自己評価も低くなって気分が落ち込み、うつ状態に...

<進行役> 株式会社フジEAPセンター
坂部善久・森中洋美

③まとめ「支援・対応の方向性について」

<主催> 株式会社フジEAPセンター EAP 事業部
〒420-0858 静岡市葵区伝馬町 9-14 桜館ビル 3階
TEL: 054-251-6500 FAX: 054-251-6501 担当: 森中・三輪
URL: <http://www.fujieap.com> Email: info@fujieap.com



<お申込方法> 下記に必要事項を記入の上、FAXにて送信ください。

セミナー申込書 FAX番号 ⇒ 054-251-6501

送信日 月 日

会社名	
住所	〒
連絡先	TEL
参加者	(氏名) (部署名) (役職名)
希望日程	10月21日 ・ 12月2日 ・ 両日参加 *希望日に○をつけて下さい

<セミナー申込書の個人情報の取り扱い> 当社は、収集した個人情報を以下の利用目的以外には使用しません。

1、当セミナーの実施運営のため 2、当社開催のセミナーなどのご案内

個人情報の提供は任意です。但し、ご提供いただけない場合、当セミナーへの申込受付が行えないことがあります。

当社の個人情報保護方針は右記 URL を参照願います。 <http://www.fujieap.com/privacy/privacy.html>

株式会社フジEAPセンター 個人情報保護管理者 坂部善久 電話/054-251-6500 [Eメール/privacy@fujieap.com](mailto:メール/privacy@fujieap.com)